



すわっ子だより

学校教育目標 ともに伸びる子
かしこく ゆたかに たくましく
令和5年4月10日(月)
第1号 発行責任者 渋谷 恵子
在籍児童数144名
<http://higashiwatsuki-e.saitama-city.ed.jp/>

新たな出発 ～初心不可忘(しょしん わする べからず)～

校長 渋谷 恵子

本日、新入生25名が新たな仲間入りをし、全校児童144名、8学級(うち特別支援学級2学級)、32名の教職員で、新たな一歩を踏み出しました。

改めまして児童の皆さん、保護者の皆様、ご進級・ご入学、おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。53年目を迎えました本校の歴史と伝統を継承しつつ、新たな1年の歴史を皆様と共に刻んでまいりたいと存じます。

さて、令和5年度につきましては、以下の方針に基づき進めてまいります。

<学校教育目標>

「ともに伸びる子」 かしこく ゆたかに たくましく

—心豊かに生き生きと学び、ともに伸びようとする「すわっ子」の育成—

<学校経営方針>

「子どもたちのためにある、地域とともにある学校」を目指す学校経営

～「学校・家庭・地域が連携・協働して取り組むことを通して、子どもたちが元気な挨拶とともに目を輝かせて登校し、充実感に浸りながら下校する学校」を目指す～

《目指す学校像》	《目指す児童像》	《目指す教職員像》
<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心で潤いのある学校 ○生き生きと学ぶ活力のある学校 ○豊かな心と身体を育てる人間関係さわやかな学校 ○家庭・地域とともにある信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○かしこく <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを伝えられる子 ・自分で考え、行動する子 ○ゆたかに <ul style="list-style-type: none"> ・自分もみんなも大切にする子 ・互いに高めあい、協働する子 ○たくましく <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く挑戦する子 ・心も体も鍛える子 	<ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに元気で、児童一人ひとりと向き合い、児童一人ひとりを大切にする教職員 ○学校運営参画意識をもち、情報の共有を心掛ける教職員 ○学び続ける教職員 ○家庭・地域から信頼される教職員

「マスクをしなくてもいいですよ。」今年度の始業式の講話や入学式における式辞の話です。昨年度末の3月に示された国や市の方針を受け、学校生活における新型コロナウイルス感染症にかかわる対応が変わっていきます。しかし、新型コロナウイルスの存在がなくなったわけではありませんので、感染症が拡大しないように生活をしていくことに変わりはありません。児童たちには、「感染症にかからないようにどうすればよいか、考えて行動しましょう。」「感染症やマスク着用の有無などによる偏見や差別が生じないように、様々な事情や多様な考え方があることを知り、それを行動につなげましょう。」という話をしました。そして何より、この3年間のコロナ禍における生活で閉鎖的な思考を転換していくことができるよう、児童たちには働きかけていきたいと考えております。

室町時代に能役者として活躍した世阿弥の言葉に、「是非(ぜひの) 初心不可忘 時々(じじの) 初心不可忘 老後(ろうごの) 初心不可忘」があります。初心を未熟ととらえ、「いつまでも成長し続ける姿勢をもって、若い時も、人生の節目節目においても、老後に至っても自分の未熟さを忘れないことが大切である」という教えだそうです。私自身、本校での3年目を迎えられることに感謝しつつ、今後も一層精進してまいりたいと決意を新たにいたしました。

本年度も学校教育目標の具現化に向けて、子どもたちを主役として、保護者・地域の皆様と共に支援する体制を整え、教育活動を推進してまいります。全教職員で一丸となって努力してまいりますので、引き続き、皆様方からのお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。